

7 防犯対策

7-1 効果的な地域の取り組み

7-2 防犯活動への参加意向

7-3 参加したい防犯活動

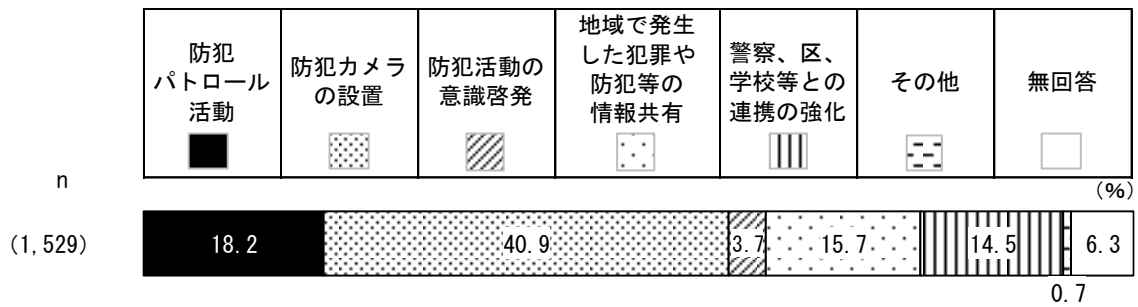
7-4 参加したくない理由

7-1 効果的な地域の取り組み

- 「防犯カメラの設置」が約4割

問19 あなたが安全で安心なまちづくりを実現するために効果的だと考える地域の取り組みは何ですか。次の中から最も重要だと思うものを1つ選んでください。

図7-1-1



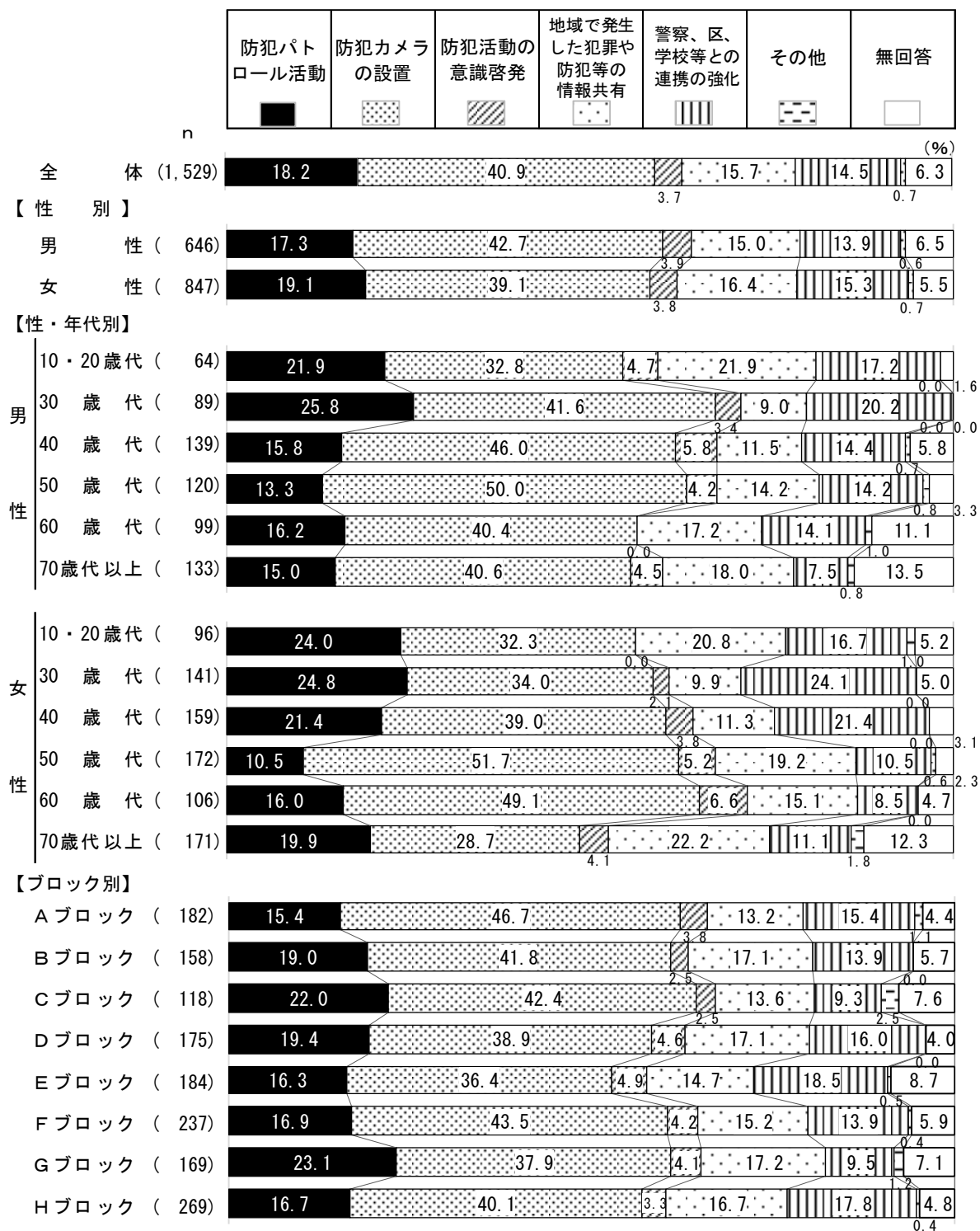
安全で安心なまちづくりを実現するために効果的だと考える地域の取り組みを聞いたところ、「防犯カメラの設置」(40.9%)が約4割で最も高く、次いで「防犯パトロール活動」(18.2%)、「地域で発生した犯罪や防犯等の情報共有」(15.7%)となっている。(図7-1-1)

性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、「防犯パトロール活動」は男性30歳代、女性の10・20歳代、30歳代で2割台半ばと高くなっている。「防犯カメラの設置」は男女ともに50歳代で5割台と高くなっている。「警察、区、学校等との連携強化」は女性30歳代で2割台半ばと高くなっている。

ブロック別でみると、「防犯パトロール活動」はC・Gブロックで2割台と高くなっている。「防犯カメラの設置」はAブロックで4割台半ばと高くなっている。(図7-1-2)

図7-1-2 性別、性・年代別、ブロック別 効果的な地域の取り組み

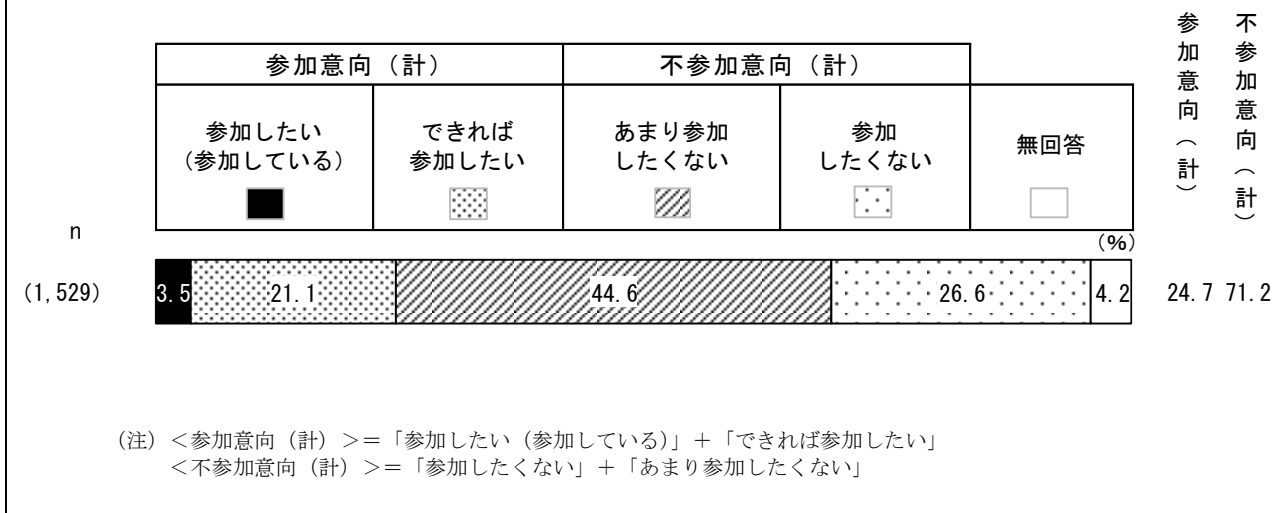


7-2 防犯活動への参加意向

- <参加意向（計）>は2割台半ば

問20 あなたは、地域住民やボランティア団体によるパトロールなどの、地域の防犯活動に参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

図7-2-1



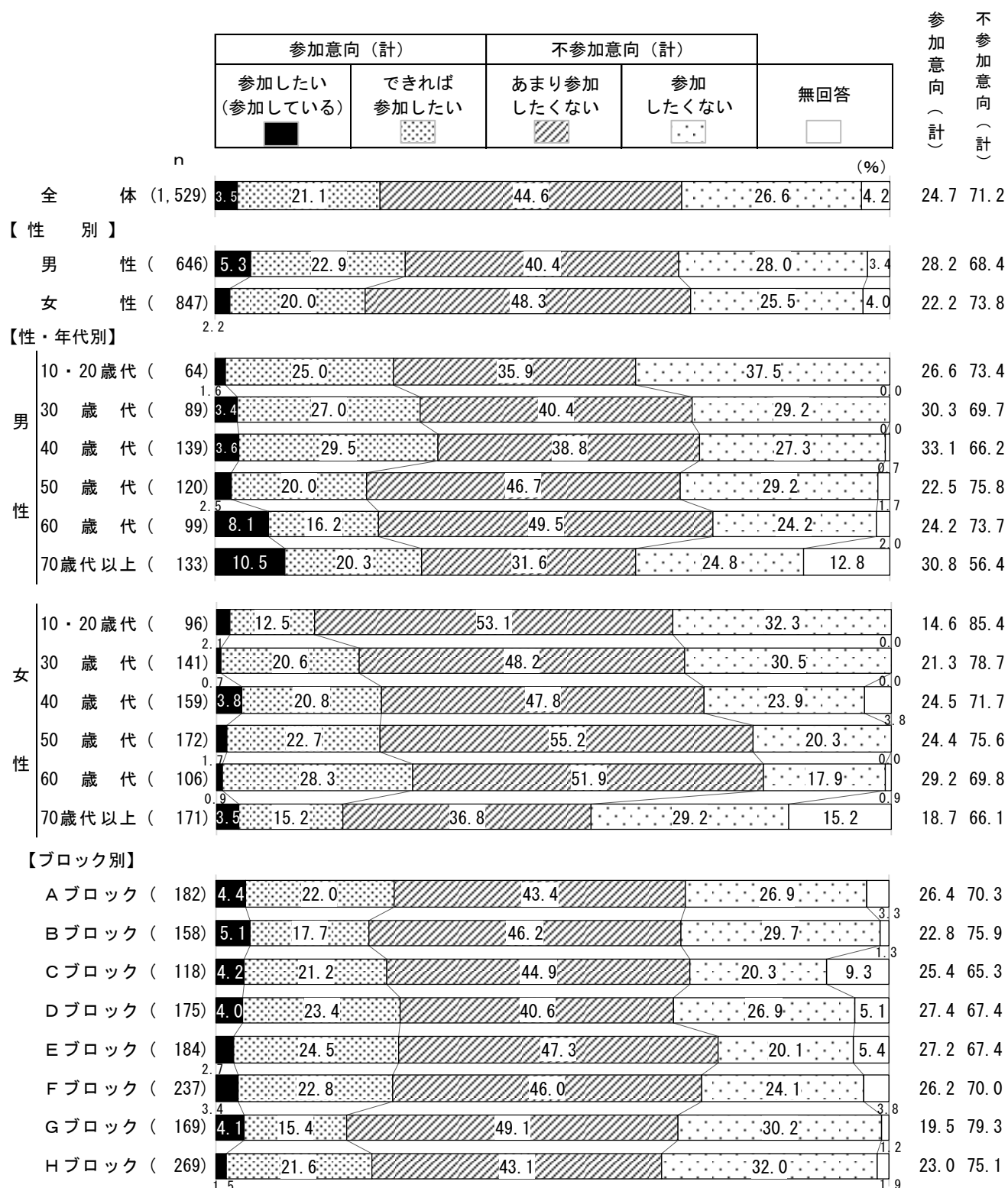
地域住民やボランティア団体によるパトロールなどの、地域の防犯活動に参加したいと思うか聞いたところ、「参加したい（参加している）」（3.5%）と「できれば参加したい」（21.1%）を合わせた<参加意向（計）>（24.7%）は2割台半ばとなっている。一方、「参加したくない」（26.6%）と「あまり参加したくない」（44.6%）を合わせた<不参加意向（計）>（71.2%）は7割を超えている。（図7-2-1）

性別でみると、＜参加意向（計）＞は男性が女性より6.0ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、＜参加意向（計）＞は男性の30歳代、40歳代、70歳代以上で3割台と高くなっている。一方、＜不参加意向（計）＞は女性10・20歳代で8割台半ばと高くなっている。

ブロック別でみると、＜参加意向（計）＞はD・Eブロックで3割近くと高くなっている。一方、＜不参加意向（計）＞はGブロックで約8割と高くなっている。（図7-2-2）

図7-2-2 性別、性・年代別、ブロック別 防犯活動への参加意向



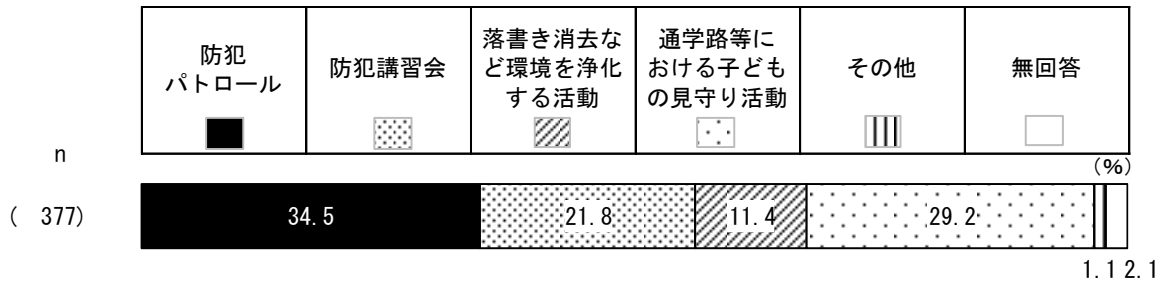
7-3 参加したい防犯活動

- 「防犯パトロール」が3割台半ば

〔問20で「参加したい（参加している）」・「できれば参加したい」と答えた方に〕

問 20-1 どのような内容の防犯活動に参加したいと思いますか。次の中から特に参加したいと思うものを1つ選んでください。

図 7-3-1

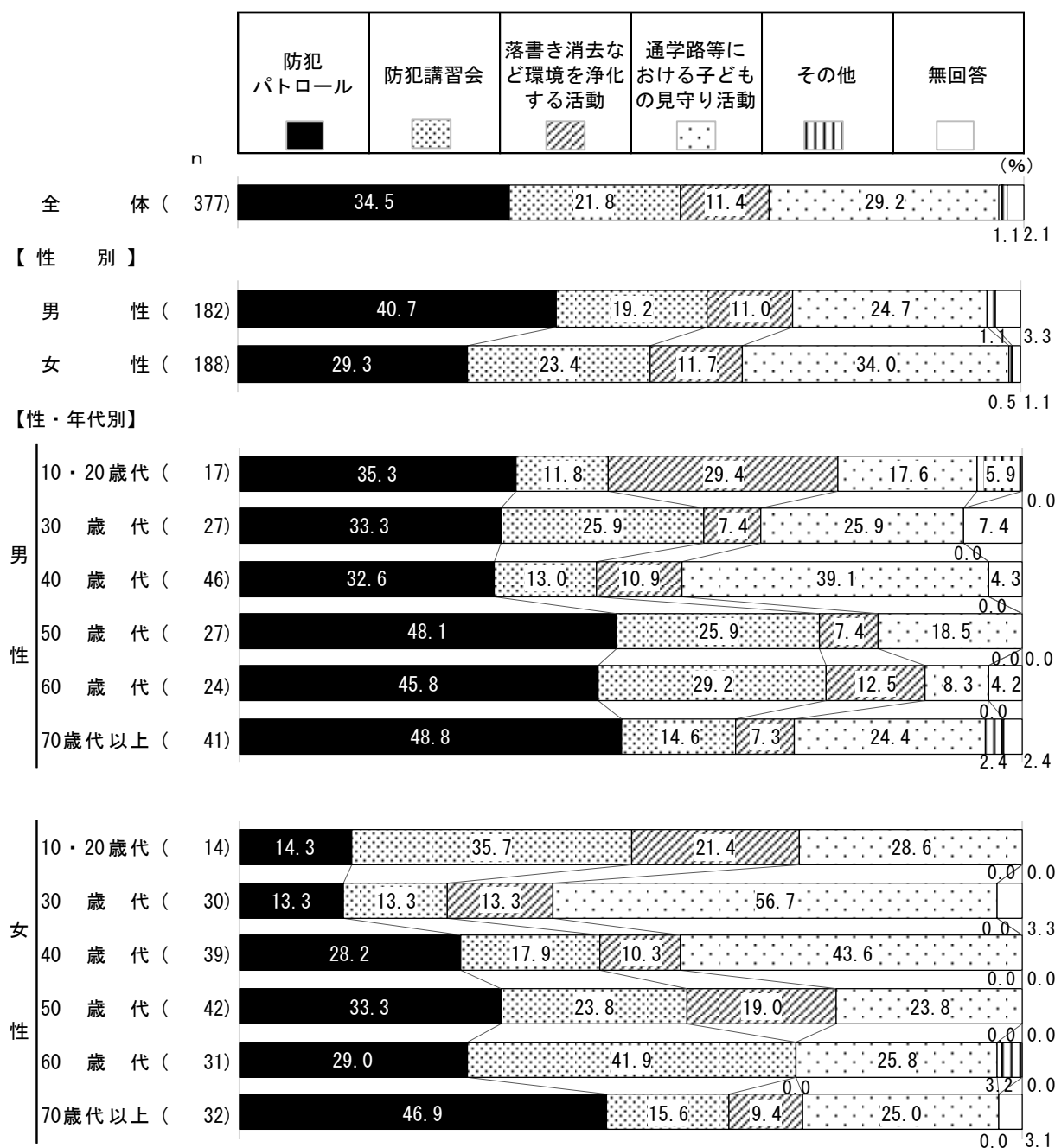


地域の防犯活動への＜参加意向（計）＞があった人（377人）に、参加したいと思う防犯活動を聞いたところ、「防犯パトロール」（34.5%）が3割台半ばで最も高く、次いで「通学路等における子どもの見守り活動」（29.2%）、「防犯講習会」（21.8%）となっている。（図7-3-1）

性別で見ると、「防犯パトロール」は男性が女性より11.4ポイント高くなっている。一方、「通学路等における子どもの見守り活動」は女性が男性より9.3ポイント高くなっている。

性・年代別で見ると、「防犯パトロール」は男性の50歳代、70歳代以上で5割近くと高くなっている。「防犯講習会」は女性60歳代で4割を超えて高くなっている。「通学路等における子どもの見守り活動」は女性30歳代で5割台半ばと高くなっている。(図7-3-2)

図7-3-2 性別、性・年代別 参加したい防犯活動



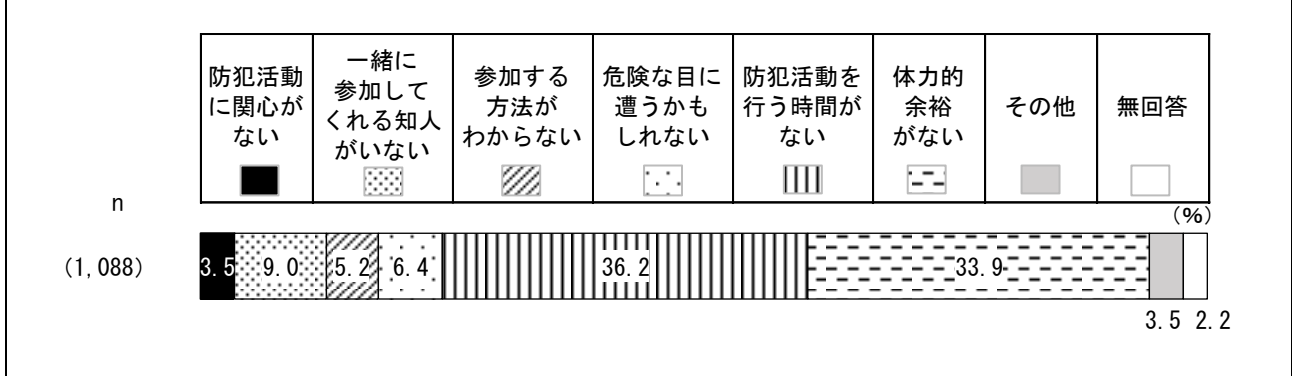
7-4 参加したくない理由

- 「防犯活動を行う時間がない」が3割台半ば

〔問20で「あまり参加したくない」・「参加したくない」と答えた方に〕

問20-2 防犯活動に参加したくない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

図7-4-1



地域の防犯活動へ＜不参加意向（計）＞だった人（1,088人）に、防犯活動に参加したくない理由を聞いたところ、「防犯活動を行う時間がない」（36.2%）が3割台半ばで最も高く、次いで「体力的余裕がない」（33.9%）、「一緒に参加してくれる知人がいない」（9.0%）となっている。

（図7-4-1）

性別でみると、「防犯活動を行う時間がない」は男性が女性より7.4ポイント高くなっている。一方、「体力的余裕がない」は女性が男性より7.4ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「防犯活動を行う時間がない」は男性の30歳代から50歳代の年代で5割台と高くなっている。「体力的余裕がない」は男女ともに70歳代以上で6割以上と高くなっている。

(図7-4-2)

図7-4-2 性別、性・年代別 参加したくない理由

